

「本校の目指す授業」

- ・基礎・基本の定着を図る授業
- ・生徒が意欲をもち、主体的・積極的に学習に取り組める授業
- ・表現力を培うための対話的な活動を取り入れた授業

全生徒に下記内容で授業アンケートを実施し、その結果等を踏まえ、授業改善推進プランを作成した。

(アンケート内容)

ア～エの項目に対し、①よくあてはまる ②あてはまる ③あまりあてはまらない ④あてはまらないのいずれかで回答するよう実施した。

- ア 自分はよい態度で授業を受けた。
- イ 自分は授業のねらい内容が理解できている。
- ウ 授業はわかりやすい。
- エ 授業には意欲的に取り組むことのできる工夫がある。

国 語 科	教科の目標	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を育成する。	
		<p>【生徒の現状(アンケート結果を含む)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「イ」は、全学年①②の合計が9割を超えている。 ・「ア・エ」は①②の合計が9割超～8割程度、「ウ」は、9割超～7割程度の学年がある。 ・授業アンケートの結果から、生徒は概ね目標を意識し課題に取り組んでいるといえる。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒の意欲を更に喚起する学習課題の設定や学習活動の工夫が必要である。 ・下位の生徒にも、よりねらいが分かりやすく、意欲を高めることができる授業の工夫をする必要がある。 ・複雑で難しい内容になると、じっくりと考えずすぐ答えを知りたがりがちである。(1年) 	<p>【具体的な授業改善策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人で考える時間を必ず作り、その後で話し合って答えをまとめさせる。個人の意見を尊重する。 ・漢字学習は家庭で自主的に習慣的に取り組めるように工夫する。(以上1年) ・社会生活に関わる学習課題を設定し、ICT機器の活用場面も取り入れながら、生徒の意欲を高める。(以上2年) ・漢字練習、語句の意味調べ、ワークは自学自習の課題とし、誤答などに対し適切な支援を行い、自ら調整させる。 ・単元の中に、自ら考え表現できる機会を必ず設ける。(以上3年) <hr/> <p>【新型コロナウイルスへの対応について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交流活動は、ワークシートまたはchromebookを使用する。 ・話し合い活動は、机を付けずに距離を取り、対面せずに行わせる。

社 会 科	教科の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎・基本を大切にしながら、社会の学習を通して、社会的事象の原因と結果、課題を把握し、解決していく能力を身に付けていく。 ・課題解決的な学習を通じて思考力を養う。
	<p>【生徒の現状(アンケート結果を含む)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ウ」は、全学年①②の合計が9割を超えている。 ・「ア・イ」は①②の合計が9割超～8割5分程度、「エ」は、9割超～8割程度の学年がある。 ・落ちついた中で授業に集中できている <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発言の場面になると一部の生徒しか手が挙がらないので、全員が自分の意見を述べる機会をつくり、活発に意見を交換できるようにすることが課題である。(1年) ・対話的な学びでは、活発な議論が交わされるが、意見発表をためらったり、まとめることを苦手と感じたりする生徒も多い。紙面やGoogle フォームで意見や感想を書くことができている。より、表現力を身に付けさせていくことが課題である。(2年) ・意欲的に取り組む工夫の項目について、「新たな課題」や「展開」などが用意できるようにする必要がある。(3年) 	<p>【具体的な授業改善策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・chromebook を用いた意見交換や共同編集で、主体的な学びの場面を増やす。また単元のまとめとしてレポートやスライドを作成し、表現力を高める。(1年) ・対話的な学びでは、口頭による意見発表のほかに、リアルタイムで入力した意見を大型画面に映し出す形で、表現する形を取ろうと考えている。対話的な学びで表現の手法を広げることで、より活発な議論の展開が可能になると考えている。(2年) ・授業のある部分においては映像や chromebook、発表等を活用し、視覚に訴えたり自分で考え答えを探す作業などを通し、意欲的に取り組むようにしていく。(3年) <hr/> <p>【新型コロナウイルスへの対応について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・換気の徹底、適切な距離の確保、マスクの着用 ・班になっての話し合いをしない

数 学 科	教科の目標	<ul style="list-style-type: none"> ①数量や図形に関する基礎的な知識や表現・処理する技能を身に付ける。 ②数学を活用して、論理的に考察したり、統合的・発展的に考察したりする力を養う。 ③数学の楽しさや数学のよさを実感し、粘り強く考える態度を養う。
	<p>【生徒の現状(アンケート結果を含む)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ア」～「エ」のすべての項目で全学年①②の合計が9割を超えている。 ・計算問題や入試問題等、問題を解くということに対して非常に努力を重ね、学年が上がるにつれて実力を付けてきている。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主体的に粘り強く取り組む姿勢に課題がある。 ・文章題においては、自分の考えを文字化・式化できない課題がある。 ・単元のつながりや基礎知識を生かした長期的記憶にはつながっておらず、深い学びには至っていない点が課題。 	<p>【具体的な授業改善策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期的に計算力テストを行い、実態把握や技能の定着に生かす。発展問題を扱うときは、十分な時間を与え、机間指導で適切な助言を行うとともに、グループワーク等の学習形態を使い分ける。 ・基礎を活用できる応用問題を扱い、粘り強く取り組ませることで自信を高めていく。 ・根本的な理解が不十分な生徒が多いので、その理由をきちんと説明できるよう指導を徹底していく。 ・定義や理論などの細かい部分の理解を重視し、活用することで、数学のよさを実感したり、論理的思考力を高めたりすることにつながるよう、課題設定をしていく。 <hr/> <p>【新型コロナウイルスへの対応について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マスク着用の徹底、ソーシャルディスタンスの維持、換気の徹底。

理科	教科の目標	科学的に探究する能力の基礎と態度を育てるとともに自然の事物・現象についての理解を深め、科学的な見方や考え方を養う。	
	<p>【 生徒の現状(アンケート結果を含む) 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ア・エ」は、全学年①②の合計が9割を超えている。 ・「イ・ウ」は①②の合計が9割超～8割程度の学年がある。 ・学年、単元が難しくなるにつれて、授業が難しいと感じる生徒が増加している。 ・基本問題は正解が多いが、応用問題になると集中力を欠き、不正解者が増える。 <p>【 課題 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・科学的な思考力が伸び悩んでいるので、思考力を上げることが課題である。 	<p>【 具体的な授業改善策 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・視聴覚機器、動画、シミュレーションなどを活用によって視覚化を図ることで、意欲を高めるとともに、思考力の向上につなげていく。 ・定期的な問題演習を実施し、ステップごとに学習の定着を図る。 ・化学式など、つまずきやすい分野においては、演習等の時間を多くとることで理解を深めていく。 <hr/> <p>【 新型コロナウイルスへの対応について 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理科室において、実験用机の間に生徒用机を互い違いに配置し、密にならない工夫を実施。 ・入室前の手洗い、消毒。実験器具の使用の都度の消毒。 	

英語科	教科の目標	英語を通じて、基礎基本を学びながら、その背景の文化、自分の周りや世界にも目を向けられる生徒を育成する。 生徒が英語に触れる時間を多く設定することを通して、基礎・基本の習得から活用へつなげられるような授業づくりを行う。	
	<p>【 生徒の現状(アンケート結果を含む) 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ア」は、全学年①②の合計が9割を超えている。 ・「イ・ウ・エ」は①②の合計が全学年85%以上である。 ・授業を受けたときは理解したつもりであるにもかかわらず、自宅での学習や定着につながっていない傾向が見られる。 <p>【 課題 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言語活動を通して何を身に付けたかが分からないことが課題である。 ・意欲的に授業取り組む工夫が不十分であると思われる。 	<p>【 具体的な授業改善策 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業の復習を毎回徹底して行い、授業内容を何回にもわたって定着させていく。 ・興味をそそる導入や生徒の雰囲気をよくするテンションで授業を進める。 ・授業のねらいを示し、授業の終わりにどうことができるようになったかを振り返るという流れを作る。また、言語活動を行う前にモデルを示し、どのような活動をしていくのかの見通しをもてるようにする。 ・授業のねらいを明確にし、各活動の後、授業の終わりには必ず振り返り、定着を図るように授業を進める。作業が理解できないまま進めることがないように配慮の必要な生徒に対応する。 <hr/> <p>【 新型コロナウイルスへの対応について 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入室前の手洗い励行、教室の換気、着席によるペアワークの実施(複数人で集まる密の状態を作らないようにするため) 	

音 楽 科	教科の目標	表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育成することを目指す。	
	【生徒の現状(アンケート結果を含む)】	【具体的な授業改善策】	
	【課題】	【新型コロナウイルスへの対応について】	

美 術 科	教科の目標	表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化を豊かに関わる資質・能力を育成することを目指す。	
	【生徒の現状(アンケート結果を含む)】	【具体的な授業改善策】	
	【課題】	【新型コロナウイルスへの対応について】	

保 健 体 育 科	教科の目標	互いの技能を認め合い、安全に考慮して活動をする中で、基礎・基本の定着を図る。	
	【生徒の現状(アンケート結果を含む)】	【具体的な授業改善策】	
	【課題】	【新型コロナウイルスへの対応について】	

技 術 科	教科の目標	技術の見方・考え方を働かせ、ものづくりなどの技術に関する実践的・体験的な活動を通して、技術によってよりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力を育てる。	
	<p>【 生徒の現状(アンケート結果を含む) 】</p> <p>①②の合計の割合について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ア」は全学年9割を超えている。 ・「イ」は8割を切る学年がある。 ・「ウ」は8割～9割の学年になっている。 ・「エ」は全学年8割台である。 <p>【 課題 】</p> <p>口頭、板書、実演での多様な作業説明が必要である。</p>	<p>【 具体的な授業改善策 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートにより明確にねらいを書く。学習内容のより明確なワークシートを作成する。 ・作業の説明に書画カメラ等の機器を使用する。 ・生徒の発達段階に応じて学習内容の順番を変える。 <hr/> <p>【 新型コロナウイルスへの対応について 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対面での作業を避けるために、作業台の間にシールドを設置し、飛散防止をしている。 	

家 庭 科	教科の目標	生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を次の通り育成することを旨とする。	
	<p>【 生徒の現状(アンケート結果を含む) 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ア」「イ」は、全学年①②の合計が9割を超えているが、「ウ」「エ」は①②の合計が9割をほんの少し切る学年があった。 ・生徒は概ね、目標を意識しながら、意欲的、主体的に学習に取り組んでいると言える。 <p>【 課題 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下位の生徒にも、より意欲を高めることができる授業の工夫をする必要がある。 	<p>【 具体的な授業改善策 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活に関わる学習課題を設定し、ICT機器の活用場面も積極的に取り入れながら、生徒のわかりやすさや、授業に取り組む意欲を高める。 <hr/> <p>【 新型コロナウイルスへの対応について 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教室の換気、席の配置の工夫、手洗いや消毒の励行。 ・作業台の間にシールドの設置。 ・交流活動は、ワークシートまたはクロームブックを使用する。 	